

(資料提供)

月 日	担当館名	電話	担当者
12月1日 (金)	徳島県立近代美術館	電話:088-668-1088 ファクシミリ:088-668-7196	吉原美恵子 江川佳秀、安達一樹

「所蔵作品展 徳島のコレクション 2017年第3期」の開催について

1. 趣旨

今回の特集は、現在の小松島市出身の石丸一(1890-1990年)と島あふひ(1896-1988年)兄妹の仕事を紹介します。兄妹ともに若くして郷里を離れて、石丸は大阪に、島は東京に住まい、互いにその存在を気かけながら、それぞれの画壇において活躍し続けました。

「20世紀の人間像」では、パブロ・ピカソ<ドラ・マールの肖像>、パウル・クレー<子供と伯母>などの名品のほかに、今年4月に亡くなったマグダレーナ・アバカノヴィッチを追悼するために<12体の立像(群衆シリーズ)>を展覧します。

「現代版画」では、「あやしい関係」と題して、4回に分けて順次作品を展覧します。同じ版を使った色違いの作品や版のステート(段階)で変化するイメージなどを選り出しながら、版とイメージのあやしい関係をお楽しみいただけるでしょう。

「徳島ゆかりの美術」のコーナーでは、徳島県出身の三宅克己(1874-1954年徳島市生まれ)、伊原宇三郎(1894-1976年徳島市生まれ)、山下菊二(1919-1986年三好郡生まれ)などの作品をご紹介します。

会期を通じて、所蔵作品176点に加えて資料4点を出品いたします。

2. 会期：2017年12月2日〔土〕－2018年4月15日〔日〕

現代版画

あやしい関係1	12月2日〔土〕－1月8日〔月・祝〕
あやしい関係2	1月10日〔水〕－2月12日〔月・振替休日〕
あやしい関係3	2月14日〔水〕－3月18日〔日〕
あやしい関係4	3月20日〔火〕－4月15日〔日〕

3. 会場：徳島県立近代美術館 展示室1、2、屋外展示場、美術館ロビー

4. 主催：徳島県立近代美術館

5. 開館時間：午前9時30分-午後5時

6. 休館日：毎週月曜日(1/8、2/12を除く)、年末年始(12/29-1/4)、1/9、2/13

7. 観覧料：一般200円〔160円〕／高・大生100円〔80円〕／小・中生50円〔40円〕 〔 〕内は20名以上の場合

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をご提示いただいた方とその介助をされる方1名は観覧料が無料になります。

65歳以上の方で証明できるものをご提示いただいた方は無料になります。

小・中・高生は、土・日・祝日・振替休日及び冬・春休みの観覧料が無料になります。

大学生・一般は、祝日及び振替休日の所蔵作品展の観覧料が無料になります。

8. 関連行事

・展示解説 「石丸一と島あふひ兄妹」

日時：12月17日〔日〕、3月11日〔日〕 14:00～14:45

講師：江川佳秀 (副館長兼学芸調査課長)

会場：展示室1 *要観覧券

・こども鑑賞クラブ

「石丸一と島あふひ兄妹」

日時：12月16日(土) 14:00～14:45

講師：当館学芸員

会場：展示室1

対象：小学生 申込不要 無料(保護者同伴可・要観覧券)